

(様式3)

事業所名 グループホーム おものがわ

作成日: 令和 6年 3月 27日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 3 | 文書による会議が続いている。ホームの状況報告にとどまり、積極的に意見を頂くことがないため、運営に活かす機会とはなっていない。 | 対面会議の開催を行う。 | 運営推進会議のメンバーに再度声をかけていき、近々開催できるよう取り組んでいく。 | 3ヶ月 |
| 2 | 10 | 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方についてそれぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した個別介護計画が作成できているか。 | より良く暮らすための課題とケアのあり方についてそれぞれの意見やアイデアを反映する。 | 事業所の年間目標を個々の介護計画の中に入れる。 | 3ヶ月 |
| 3 | 12 | 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所で出来ることを十分に説明しながら、チームで支援に取り組んでいる。 | 終末期に関しては家族の協力が必要不可欠な為、必ず家族の協力が得られるようにする。 | 重要事項終末期の項目のところに、「家族の協力が得られること」と文章を入れる。 | 3ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。